

愛媛地理学会令和4年度卒業論文発表会

会場：[愛媛大学総合情報メディアセンター](#) メディアホール

日程：令和5年2月18日（土）

14：00～14：10 会長挨拶，発表会説明

14：10～14：55 グループA（10発表）：質疑応答コアタイム

14：55～15：05 休憩

15：05～15：50 グループB（9発表）：質疑応答コアタイム

15：05～15：50 講評，閉会の辞

開催方法：

- ・対面のポスター形式での発表です。参加者は自由に発表ポスターを見学してください。
- ・卒業論文の発表は2グループ（AとB）に分かれています。
- ・それぞれのグループの質疑応答コアタイムには発表者がポスターの横に立っています。参加者は随時発表者から内容の説明を受けてください。その後自由に質疑応答をしてください。
- ・閲覧順は自由です。空いているポスターから議論をしてください。
- ・コメントは発表者へ直接してください。もしくはGoogleFormsを用意していますので、そちらに入力してください。
- ・法文学部の巡検報告，社会共創学部の調査報告（A1サイズのポスター）は掲示のみです。発表者と質疑応答したい場合は，担当教員までお知らせください。
- ・終了後アンケートにお答えください。アンケートは当日配布予定のプログラムにQRを貼る予定です。
- ・新型コロナウイルスやインフルエンザ等のまん延防止のため，マスクは必ず着用してください。発表者と質疑応答する際は，会話ができる程度で一定の距離を保ってください。会員間の懇談は会場の外でお願いします。

会長挨拶：

寺谷亮司会長：[動画配信](#)（2/18 14：00～）

第1部：卒業論文発表（A0サイズポスター発表）

☆グループA 14：10～14：55

発表番号01：豊田由紀（法文学部4回生）

発表題目：郊外地域における新規開業飲食店の立地特性 —松山平野を事例として—

発表番号02：後藤 豊（法文学部4回生）

発表題目：和菓子の製造・販売店の経営特性から見た立地特性 —愛媛県松山市を事例に—

発表番号03：重見優佳（法文学部4回生）

発表題目：愛媛県南宇和郡愛南町における養殖マダイの販路拡大事業
—愛媛県愛南漁協の事業展開を事例に—

発表番号04：川本亜依里（法文学部4回生）

発表題目：愛媛県松山市における児童見守り活動の地域特性 —4小学校区を事例として—

発表番号05：玉井完侍（法文学部4回生）

発表題目：今治市の中小企業における事業継続力強化計画の役割と課題

発表番号06：久場美波（法文学部4回生）

発表題目：愛媛県南予地方における平成30年7月豪雨による斜面崩壊発生地点の特徴

—ハザードマップとの比較検討を中心に—

発表番号 07 : 山本航大 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 愛媛県中予の平野部における街道沿いの地形的特徴

発表番号 08 : 堀江貫太 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 松山市中心部における古着小売店の立地特性

発表番号 09 : 奥本夏実 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 要配慮者の空間的分布と支援体制から見た津波避難の課題
—兵庫県南あわじ市福良地区を事例として—

発表番号 10 : 香川梨那 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 小規模自治体におけるグリーンツーリズムの持続可能性
—愛媛県北宇和郡松野町を事例として—

☆グループ B 15 : 05 ~ 15 : 50

発表番号 11 : 室中優佑 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 郊外住宅団地におけるコミュニティ活動が担う地域的役割と課題
—福岡県宗像市日の里団地を事例として—

発表番号 12 : 福浦竜人 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 地方都市におけるホテルの立地からみた差別化に対する取り組み
—松山市都心地域を事例に—

発表番号 13 : 西岡寧々 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 石鎚信仰の地域的展開 —石鎚本教組織を中心に—

発表番号 14 : 丸山 舞 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 伝統野菜の生産・供給の特徴 —広島県広島市安佐南区川内地区の広島菜を事例に—

発表番号 15 : 久保結菜 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 花卉の地域ブランド化の有用性 —愛媛県産デルフィニウム「さくらひめ」に着目して—

発表番号 16 : 橘 彩乃 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 離島におけるコミュニティの変容過程と移住者増加の要因 —香川県高松市男木島を事例に—

発表番号 17 : 山下裕太郎 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 愛媛県松山市における自動車販売店の立地変化とその要因
—主にサブディーラーを対象として—

発表番号 18 : 西岡陽菜 (法文学部 4 回生)

発表題目 : 地域サポート人材の定住過程と移住者支援
—愛媛県伊予市の地域おこし協力隊を事例として—

発表番号 19 : 小林浩太 (法文学部 4 回生)

発表題目 : ジオパークを核とした地域コミュニティの活性化 —愛媛県西予市を事例として—

第2部：巡検・調査報告（A1 サイズポスター発表資料のみ掲示）

発表番号 20：渡邊洋心（大学院人文社会科学研究科 1 回生）・大西優太郎（社会共創学部 2 回生）・
谷本凜音花（社会共創学部 2 回生）

発表題目：愛媛県大洲市肱南地区における空き家の文化資源化と城下町都市の再編

発表番号 21：小野称花（3）・関谷萌々（3）・岡本 紬（2）・吉川萌々歌（2）

発表題目：香川県丸亀市における臨海部工業の立地特性

発表番号 22：須藤 恵（3）・吉岡 優（3）・兼岡愛実（2）・福本啓純（2）

発表題目：地域に応じた津波災害とその課題 —香川県丸亀市を事例として—

発表番号 23：大野 真奈（3）・川嶋優也（3）・北野富海弥（2）・高橋 弾（2）・松本ひろ（3）

発表題目：香川県丸亀市の地域活性化において特産品が果たす役割 —骨付鳥を事例として—

発表番号 24：湊 和輝（3）・中島凧咲（3）・土居瑞樹（3）・桑原菜美（2）・栗政 光（2）

発表題目：香川県丸亀市における丸亀うちわの存続基盤

発表番号 25：加藤桃佳（3）・島本 歩（3）・岩永和真（2）・奥条真那（2）

発表題目：活断層変位地形調査におけるモバイルレーザ測量（MLS）の有用性
—香川県丸亀市上法軍寺断層地形調査を事例として—

発表番号 26：濱浪 陽（3）・松崎竜大（3）・佐田修一郎（3）・松下野乃花（2）

発表題目：宗教的観光地が果たす地域資源としての役割 —香川県善通寺市を事例として—

発表番号 27：植田健介（3）・植田果歩（3）・甘利晃輝（2）・右代谷光保（2）・櫻木天乃（2）

発表題目：社寺・史跡観光地の現状 —金刀比羅宮表参道を事例に—

発表番号 28：村田宙夢（3）・大久保舞優（3）・菊池 響（2）・村垣朱音（2）・山口幸星（2）

発表題目：3D 地形モデル作成による推定活断層の位置検証

※発表番号 21～28 の（ ）の数字は法文学部の学年

講評・閉会の辞：